

北名古屋市鉄道周辺 まちづくり説明会

～鉄道の高架化を見据えたコンパクトなまちづくり～

平成27年10月23日(金) 文化勤労会館

平成27年10月24日(土) 東図書館

本日の説明内容

- ① 鉄道周辺まちづくりとは
- ② これまでの経緯
- ③ 主なまちの問題点
- ④ 基本構想
- ⑤ 具体的な整備の方法
- ⑥ まちづくり実施方針
- ⑦ これからの動き



本日の説明内容

- ① 鉄道周辺まちづくりとは
- ② これまでの経緯
- ③ 主なまちの問題点
- ④ 基本構想
- ⑤ 具体的な整備の方法
- ⑥ まちづくり実施方針
- ⑦ これからの動き



①北名古屋市鉄道周辺まちづくりとは

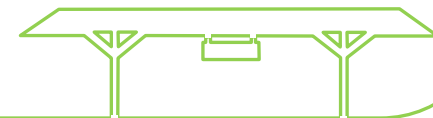
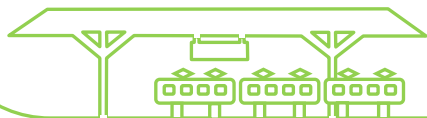


北名古屋市の将来都市像

「健康快適都市」

～誰もが安全・安心に暮らせるまち～

北名古屋市総合計画(平成20年度～平成29年度)より

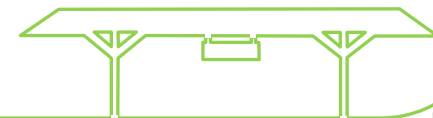


①北名古屋市鉄道周辺まちづくりとは



鉄道周辺まちづくりでは・・・

- 名鉄犬山線の徳重・名古屋芸大駅と西春駅の周辺を**市の拠点として整備**します。
- 鉄道沿線には側道や緑地といった**環境軸を整備**します。
- **一体感**のあるコンパクトなまちをつくるため、ハード整備だけではなく**ソフト対策**も同時に行います。



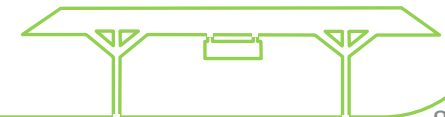
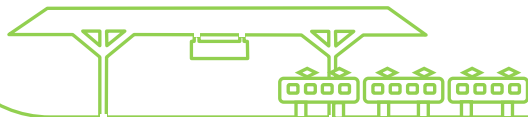
鉄道周辺の現況



鉄道周辺の現況

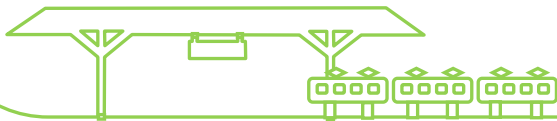


鉄道周辺の現況



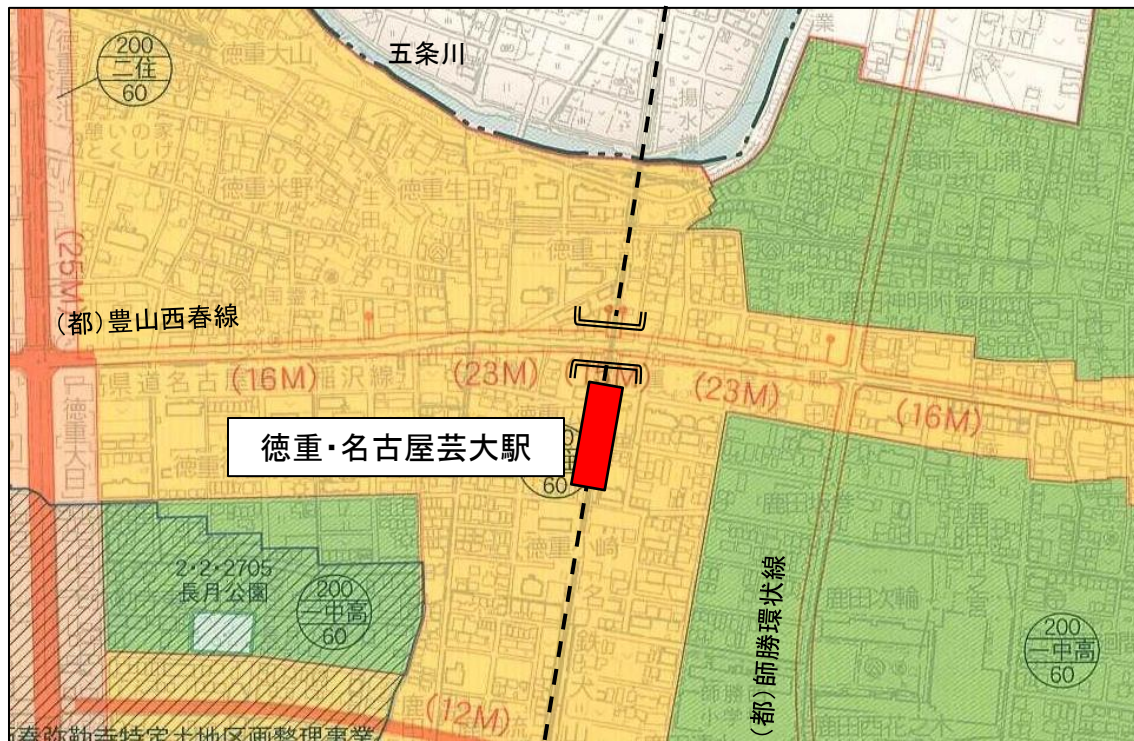
本日の説明内容

- ① 鉄道周辺まちづくりとは
- ② これまでの経緯
- ③ 主なまちの問題点
- ④ 基本構想
- ⑤ 具体的な整備の方法
- ⑥ まちづくり実施方針
- ⑦ これからの動き



②これまでの経緯

昭和44年に(都)豊山西春線を都市計画決定



道路高架として計画

②これまでの経緯

道路高架



名鉄犬山線岩倉駅南側の道路高架の事例

鉄道高架



名鉄犬山線西春駅南側の鉄道高架の事例



②これまでの経緯

道路高架の問題点

- ・東西をつなぐ道路（高架）のほかに、側道が必要になる。
- ・側道まで含めると、道路幅が広くなり用地も多く必要となる。
- ・沿道での土地の活用方法が制限される。
- ・歩行者・自転車が東西へ移動する際、高架を渡らなければならない。

→平成12年ごろ、道路高架事業に向けた地元への説明会を開催したが、理解が得られなかった。



②これまでの経緯

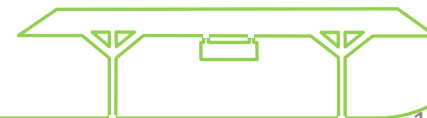
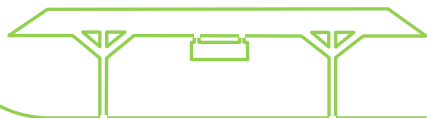


平成18年 北名古屋市誕生

市の誕生により、以下の変化があった。

- ・名鉄犬山線が、町境から市の中心へ
- ・(都)豊山西春線の整備は、交通対策だけではなく、まちづくりとしての必要性がさらに高まった

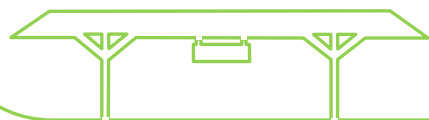
→鉄道沿線での**まちづくり**を検討することに



②これまでの経緯

【徳重・名古屋芸大駅周辺】

平成18年度：まちづくり研究会を開催



②これまでの経緯

平成18年度：まちづくり研究会を開催

目標：まちづくり構想と立体交差方式の基本方針の取りまとめ

構成：地元住民

内容：視察等を行い、立体交差方式などを検討するも、結論には至らず。学識経験者等を加えた委員会への移行を決定。



②これまでの経緯

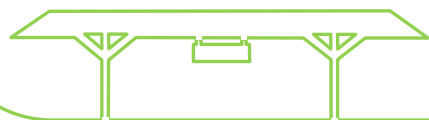


【徳重・名古屋芸大駅周辺】

平成18年度：まちづくり研究会を開催

平成20年度：まちづくり委員会を開催

⇒まちづくり構想（案）



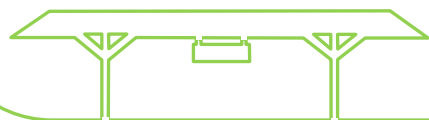
②これまでの経緯

平成20年度：まちづくり委員会を開催

目標：まちづくり構想（案）の策定、実現化方
策の検討

構成：地元住民、学識経験者、愛知県

内容：立体交差方式や土地利用構想を検討。
鉄道高架を前提としたまちづくり構想
（案）を作成。



②これまでの経緯

【徳重・名古屋芸大駅周辺】

平成18年度：まちづくり研究会を開催

平成20年度：まちづくり委員会を開催

⇒まちづくり構想（案）

平成21～23年度：まちづくり勉強会を開催

⇒まちづくり概略計画

②これまでの経緯

平成21～23年度：まちづくり勉強会を開催

目標：地域住民への情報提供、意向確認、まちづくり構想の円滑な事業化

構成：地元住民

内容：ワークショップ形式でまちづくりを検討し、まちづくり概略計画を作成。

②これまでの経緯

【連続立体交差事業調査】

・平成23年度～

愛知県と協力しながら、連続立体交差事業に関する、現地の測量や調査を行いました。

測量・調査の結果から、いろいろなパターンの立体交差方式案を作成し、メリット・デメリットについて検討しています。



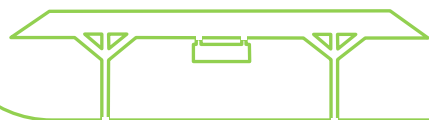
②これまでの経緯

【西春駅周辺】

- ・平成11～28年度：西春駅西土地区画整理事業

中心市街地の活性化、市の玄関口としてふさわしい魅力あるまちづくりを目標に西春駅西土地区画整理事業を施行中。平成28年度末完了予定。

→区画道路、駅前広場、公会堂の整備など



②これまでの経緯

【鉄道周辺まちづくり(鉄道沿線)】

平成24年度：委員会の開催

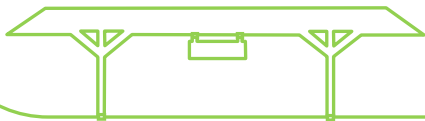
目標：市内の名鉄犬山線(徳重・名古屋芸大駅、西春駅を含む)の鉄道周辺まちづくりの構想を検討

構成：地元各種団体、国、愛知県

内容：まちづくり構想を盛り込んだ提言書
及びパンフレットを作成。

本日の説明内容

- ① 鉄道周辺まちづくりとは
- ② これまでの経緯
- ③ 主なまちの問題点
- ④ 基本構想
- ⑤ 具体的な整備の方法
- ⑥ まちづくり実施方針
- ⑦ これからの動き



③主なまちの問題点

■都市機能の集積の遅れ

公共施設などが市内全域に散らばり、利便性が低くなっています。また、徳重・名古屋芸大駅周辺には、人が集まれる施設がありません。

■市街地における土地の低・未利用

駅周辺の利便性の高い地域でも、空き地があります。また、土地の形状が悪く、上手く利用できていない土地も見受けられます。



■賑わいの低下

昔ながらの商店街を形成している岩倉街道の沿道や幹線道路沿いでは、シャッターを下ろしたままの店舗も多く、賑わいが失われ、まちの魅力が低下しています。

■駅の交通結節機能の不足

徳重・名古屋芸大駅は、駅前広場が整備されていないため、送迎用の駐車スペースや人々が滞留する場所が少なく、たいへん不便な状況となっています。

■踏切遮断による交通渋滞

踏切が閉まっている時間が長く、交通量も多いため、交通渋滞が発生しています。



■自転車・歩行者の危険性

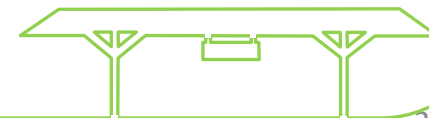
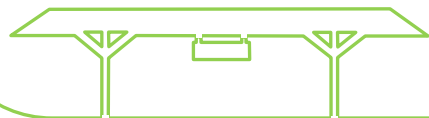
徳重・名古屋芸大駅北側を東西にはしる、(県)名古屋豊山稲沢線は、歩道整備が不十分で大型車の通行も多いため、自転車や歩行者が大変危険な状況となっています。

■公園や緑の不足

市内全域で、公園・緑地が不足していますが、特に鉄道周辺では配置が偏っています。

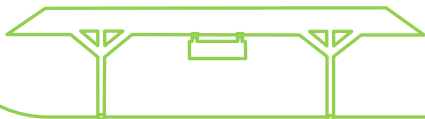
■災害時の危険性

昔ながらの市街地では、木造住宅が密集して立地しており、延焼拡大などの危険性が高まっています。また、道路が狭いと緊急車両の通行に支障が出る可能性があります。



本日の説明内容

- ① 鉄道周辺まちづくりとは
- ② これまでの経緯
- ③ 主なまちの問題点
- ④ **基本構想**
- ⑤ 具体的な整備の方法
- ⑥ まちづくり実施方針
- ⑦ これからの動き



④基本構想

・ 将来像とテーマ

将来像

コンパクトで安全・安心、
快適な市街地を形成して、
駅を中心とした賑わいの
あるまち

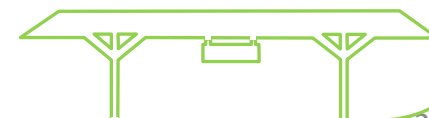
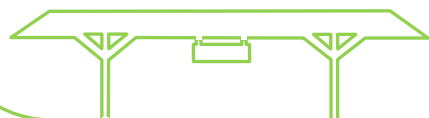
水と緑や文化・芸術の空
間を充実させ、うるおい
を身近に感じるまち

鉄道とその周辺の市街地
や道路を再構築して、一
体感のあるまち



テーマ

にぎわいとうるおいが溢れる快適で安全・安心なまちづくり

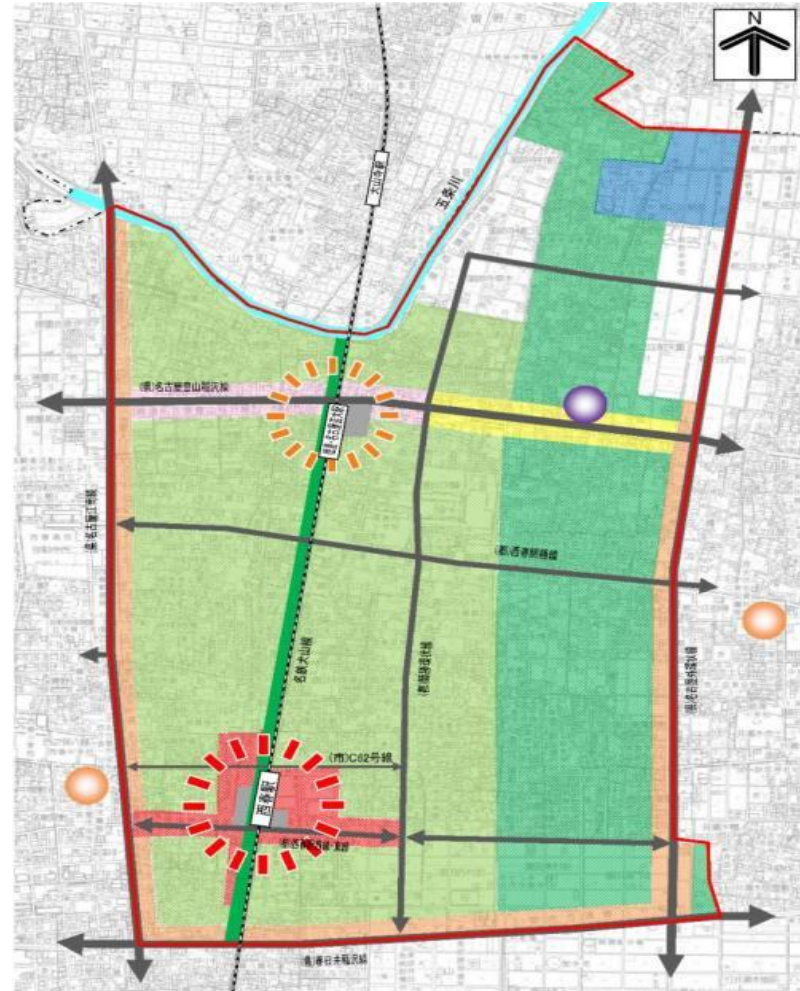


④基本構想

まちづくり基本構想

鉄道の高架化を
生かした
まちづくりを推進

凡 例	
	検討対象地区
	都心核
	副都心核
	商業地
	沿道複合利用地
	沿道利用地
	工業地
	一般住宅地
	中高層住宅地
	低層住宅地
	都市幹線道路
	地区幹線道路
	補助幹線道路
	駅前広場
	緑道
	市役所
	大学



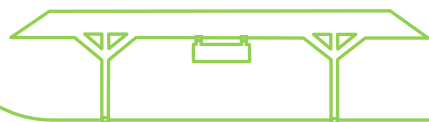
④基本構想

・鉄道沿線の公園緑地、緑道の整備イメージ



本日の説明内容

- ① 鉄道周辺まちづくりとは
- ② これまでの経緯
- ③ 主なまちの問題点
- ④ 基本構想
- ⑤ 具体的な整備の方法
- ⑥ まちづくり実施方針
- ⑦ これからの動き



⑤具体的な整備の方法

■土地区画整理事業

土地区画整理事業は、施行地区内を面的に整備するまちづくり事業です。

【解消される問題点】

- 都市機能の集積の遅れ
- 市街地における土地の低・未利用
- 賑わいの低下
- 駅の交通結節機能の不足
- 公園や緑の不足
- 災害時の危険性 など



整備事例：西春駅西土地区画整理事業

⑤具体的な整備の方法

■市街地再開発事業

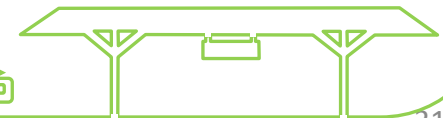
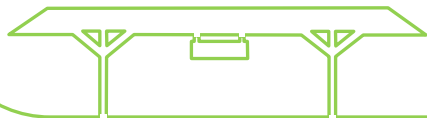
老朽化した木造建築物が密集している地区等において、再開発区域内に道路や公園など必要な基盤施設を整備しながら再開発ビルを建設し、公共施設などを整備するまちづくりの手法です。



整備事例：名鉄三河線三河高浜駅

【解消される問題点】

- 都市機能の集積の遅れ
- 市街地における土地の低・未利用
- 賑わいの低下
- 駅の交通結節機能の不足
- 公園や緑の不足
- 災害時の危険性 など



⑤具体的な整備の方法

■連続立体交差事業

連続立体交差事業は、道路と鉄道との交差部において、鉄道を連続的に高架化することによって、鉄道により分断された市街地に一体化を促進する事業です。鉄道の高架化により、高架下に新たな空間が生まれます。



整備事例：名鉄津島線藤浪駅付近

【解消される問題点】

- 踏切遮断による交通渋滞
- 自転車・歩行者の危険性
- 賑わいの低下
- 災害時の危険性 など



⑤具体的な整備の方法

■その他

- ・道路整備事業
- ・公園・緑地整備事業
- ・用水・排水整備事業
- ・下水道事業 など

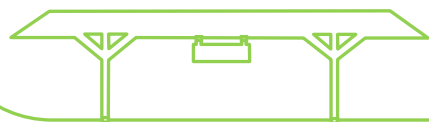
【解消される問題点】

- 自転車・歩行者の危険性
- 公園や緑の不足 など



本日の説明内容

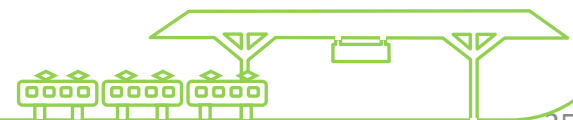
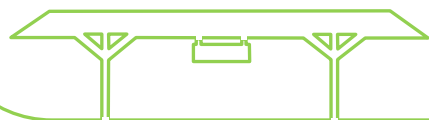
- ① 鉄道周辺まちづくりとは
- ② これまでの経緯
- ③ 主なまちの問題点
- ④ 基本構想
- ⑤ 具体的な整備の方法
- ⑥ まちづくり実施方針
- ⑦ これからの動き



⑥まちづくり実施方針

北名古屋市鉄道周辺まちづくり実施方針

- まちづくりと連携して、
鉄道の連続立体交差化を図ります。
- まちづくりは、
市の体力を踏まえながら**段階的に実施**します。
- **徳重・名古屋芸大駅周辺から整備を進めます。**



⑥まちづくり実施方針

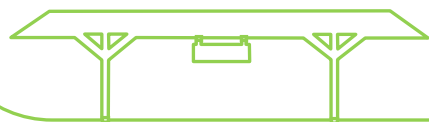


・整備順序



本日の説明内容

- ① 鉄道周辺まちづくりとは
- ② これまでの経緯
- ③ 主なまちの問題点
- ④ 基本構想
- ⑤ 具体的な整備の方法
- ⑥ まちづくり実施方針
- ⑦ これからの動き



⑦これからの動き

・まちづくり協議会などの発足

まちづくり協議会とは・・・

まちづくりを進めるうえで、地元の方を中心として発足します。ここでの意見を市役所は、事業に反映できるように調整していきます。

⑦これからの動き

・関係機関協議

まちづくりでは、いろいろな事業を一体的に行うため多くの機関との調整が必要となります。

具体的には国土交通省、愛知県、名古屋鉄道(株)、愛知県警などが考えられます。



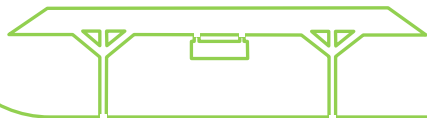
⑦これからの動き

・都市計画決定に向けた手続き

都市計画とは・・・

鉄道周辺まちづくりは、都市計画事業の一環として行われます。

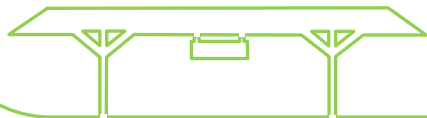
都市計画事業では、「適正な制限のもとに土地の合理的な利用が図られる」ために、都市計画として、「都市施設」などを決定します。



⑦これからの動き

・土地区画整理事業の測量・調査

土地区画整理事業については、まちづくりでは代表的な手法であり、徳重・名古屋芸大駅周辺でも実施に向けて測量・調査を行っていきます。





鉄道周辺まちづくりは、
北名古屋市を**安全・安心に暮らせるまち**にする
ために、皆様のご意見をいただきながら進
める事業です。
これからもご理解ご協力をお願いいたします。

ご意見・ご質問はお気軽に下記担当まで。

建設部 都市整備課（西庁舎 2階）

